

公会計の体系について

- 公会計改革は、企業会計手法の導入による財務諸表を含めた開示資料の充実や、新しい財政指標による財政運営など、各々の改革について有機的な連携、活用を図り、全体としての自治体改革につなげていくことが重要である。
- このため、公会計改革の体系的な議論の前提として、予算・決算と決算統計・バランスシートの関係について整理が必要となる。
- これらを踏まえ、「議会による予算統制の手段としての予算・決算」、「開示手段としての事業別予算・決算、バランスシート・行政コスト計算書の充実」、「財政運営の内部管理手段としての決算統計、財政指標」に区分するとともに、それぞれの関連に留意しつつ、体系として整理したものである。

